

報道関係者各位

株式会社タイトー

**タイトーは加賀電子、ネットスターズ、JAIA が実施する
日本初となる業務用ゲーム機に取り付けるスマホ（コード）
マルチペイメント決済システムの導入実験に
2019年2月より参画いたします。**

全国でアミューズメント施設を運営する株式会社タイトー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山田哲、以下タイトー）は、加賀電子株式会社、株式会社ネットスターズ、及び一般社団法人日本アミューズメント産業協会が連携し開発した、日本初となる業務用ゲーム機に取り付ける、スマホ（コード）マルチペイメント決済システムの導入実験に参画することをお知らせいたします。

【背景】

日本のキャッシュレス比率は現在約 18.4%^{※1}と諸外国に比べ低く、日本政府は 2020 年の東京オリンピック、2025 年の大阪万博などでの訪日客の増加を想定し、2025 年までにキャッシュレス比率を 40%に上げる目標を掲げております。

タイトーでは 2015 年より弊社が運営するアミューズメント施設「タイトーステーション」においてマルチ電子マネー決済端末を業界内で先駆けて各種ゲーム機に設置し、業界最多となる 14,000 台以上の端末を運用し、お客様の利便性向上や店舗でのサービスの拡充に努めてまいりました。

また、多くの訪日外国人のお客様にもご来店をいただいております。これまで以上に新たな消費体験を提供していく上で、新たな決済手段を充実させていく必要があると考えており、今回、キャッシュレス決済であるスマホ（コード）^{※2}マルチペイメント決済システムの検証を既存システムも活用して実施いたします。

※1：経済産業省 キャッシュレス社会への取組みより

※2：バーコードやQRコードなどの1次元および2次元コード

【今後の展開】

タイトーは、アミューズメント施設において、これまでに培ってきた電子マネー活用によるサービスのノウハウと今回の検証結果をもとに、さらなる使いやすさを追求し、各社と連携して、国内外のスマホ（コード）決済サービス等のキャッシュレスサービスに順次対応していく予定です。

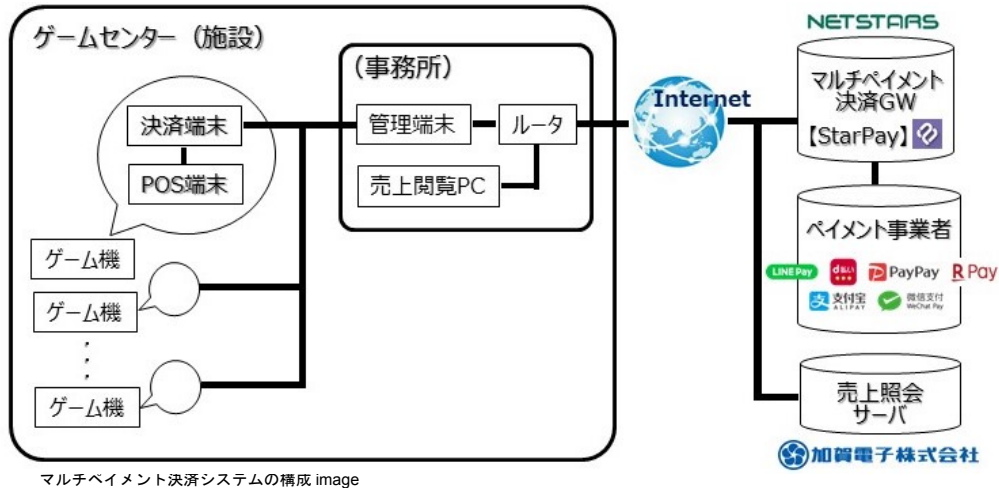
【実証実験概要】

- スケジュール：2019年2月下旬頃導入開始
※実証実験終了日は未定です。
- 実施店舗：都内のタイトーステーションで調整中
- 対応予定ペイメント：



導入を予定するスマホ（コード）
マルチペイメント決済端末（試作機）です





※2019年1月25日に幕張国際展示場で開催する「ジャパン アミューズメント エキスポ2019」に出展します。
 ※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。予告なしに内容が変更となる場合もございますので
 あらかじめご了承ください。

【加賀電子株式会社について】

加賀電子株式会社は、電子部品・半導体の販売、パソコンおよびその周辺機器の販売から、完成品やオリジナル商品の販売などを行っている、エレクトロニクスの総合商社です。

【株式会社ネットスターズについて】

株式会社ネットスターズは日本で初めてテンセント社の WeChat Pay の QR コード決済を始めた会社です。

現在は WeChat Pay のみならず、Alipay、LINE Pay 等の他の QR コード決済をマルチ化した「Starpay」を開発・展開しております。

【一般社団法人日本アミューズメント産業協会（JAIA）について】

2018年4月1日に一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会(JAMMA)と一般社団法人 全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)が統合し、業務用ゲーム業界、遊園施設業界をまとめる業界団体「一般社団法人 日本アミューズメント産業協会(JAIA)」を設立。アミューズメント産業に携わる会員相互の連携協力によりアミューズメント産業及び関連産業の発展を推進するとともに、アミューズメント文化の振興を図り、もって我が国産業の発展及び国民生活の向上並びに少年の健全な育成その他公共の安全と秩序の維持に寄与する活動を行っています。

【関連 URL】

タイトー公式サイト：<http://www.taito.co.jp/>

【商標】

※「TAITO」「TAITO ロゴ」および「タイトーステーション」は、日本およびその他の国における株式会社タイトーの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。